

R9在園更新

教育・保育給付認定現況届

新座市長 宛て

令和 8 年 9 月 1 日

保護者(申請者) 新座 太郎

次のとおり、施設型給付費・地域型保育給付費に係る認定の申請及び保育施設の利用を申込みます。

申請に係る 小学校就学前 児童	氏 名	生 年 月 日	令和9年4月1日時点の 年齢
	(フリガナ) ニイザ ジロウ	令和 6 年 10月 3日生	2 歳
	新座 次郎	障がい者手帳 療育手帳の有無	(無) ・ 有 ()
保護者住所	〒 352 - 8623 新座市 野火止1-1-1-101	父携帯	090-xxxx-xxxx
		母携帯	080-△△△△-△△△△

①世帯の状況 ※申請児童の兄弟・姉妹、同居している祖父母の状況も漏れなく記入してください。
※別居し、かつ生計を一にしている方がいる場合は、世帯員の欄に記入してください。

区分	氏 名	児童との 続柄	生 年 月 日	職業又は学校名 (幼稚園・保育園・放課後児童保育室名など)	障がい者手帳 の有無
児童の 世帯員	(フリガナ) ニイザ タロウ 新座 太郎	父	昭和・平成・令和 62 年 12月 2 日生	会社員	(無)有
	(フリガナ) ニイザ ハナコ 新座 花子	母	昭和・平成・令和 2年 3月 13 日生	パート	(無)有
	(フリガナ) ニイザ イチロウ 新座 一郎	兄	昭和・平成・令和 1年 5月 8 日生	●●小学校放課後児童保育室	(無)有
	(フリガナ) ニイザ ヨシコ 新座 よしこ	姉	昭和・平成・令和 3 年 6月 7 日生	●●●幼稚園	(無)有
	(フリガナ) ニイザ トモコ 新座 友子	祖母	昭和・平成・令和 30 年 11月 14 日生	無職	(無)有
生活保護の適用の有無 (無) ・ 有 【ケースワーカー()】 平成・令和 年 月 日保護開始					
祖父母の状況 ※同居の場合は右欄へ進む					
祖父母	父方祖父	同居・別居・同住所別棟	不存在		歳
	父方祖母	同居・別居・同住所別棟	不存在	新座 友子	70 歳
	母方祖父	同居・別居・同住所別棟	不存在		歳
	母方祖母	同居・別居・同住所別棟	不存在		歳

②利用を希望する期間、在園施設(事業者)名、現在の保育必要量

利用を希望する期間	令和 9 年 4 月 1 日 から	☐ 令和 年 月 日まで ☒ 就学 前 まで
在園施設名	●●●保育園	現在の保育必要量 ☒ 標準時間 ☐ 短時間

③税情報(※市が放情報を開示することはない) ●就労開始日が証明日から直近の場合は就労実績が記入できない場合があります。その場合は記載不要です。
●No.6「就労時間」は市の就労要件である月52時間以上、月12日以上を満たしているか御確認ください。
※下記の項目を満たしていない場合、再提出を求めることがあります。

署名してください。)	署名してください。)
者を含む。)、個人番号及び世帯 ついて、利用施設に対して提示す	新座 太郎

④就労要件で就労証明書を提出する方へ

就労証明書に関して次の項目を確認し、チェックを記入してください。

・ 就労証明書の証明日は提出日から遡って3か月以内に証明されたものである	父: ☒ 母: ☒
・ 項目No.6「就労時間」及び項目No.7「就労実績」が記載されている(記入必須項目)	父: ☒ 母: ☒
・ 自営業の方は就労証明書のほかに「自営の証明となるもの」※1を添付をしている	父: ☒ 母: ☐

※1 「直近の確定申告の写し」(今年開業した場合は開業届の写し)、「営業許可書」等

整理番号

※ 裏面もご記入ください。

④保育の利用を必要とする理由等

裏面B

※保護者の労働又は疾病等の理由により保育所等において保育の利用を希望する場合に記入してください。

保育の利用を必要とする理由	続柄	必要とする理由	
	父	☒ 月52時間以上かつ月12日以上の就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 介護・看護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 虐待やDV ☐ 育児休業取得中で保育利用中の児童 ☐ その他(	
	母	☒ 月52時間以上かつ月12日以上の就労 ☐ 妊娠・出産 ☐ 疾病・障がい ☐ 介護・看護等 ☐ 災害復旧 ☐ 求職活動 ☐ 就学・職業訓練 ☐ 虐待やDV ☐ 育児休業取得中で保育利用中の児童 ☐ その他(	
家庭の状況	ひとり親家庭ですか		ひとり親家庭の状況 ☐ 死別 ☐ 離婚 ☐ 離婚調停中 ☐ 別居 ☐ 未婚 ☐ その他 () 平成・令和 年 月 日 (頃) から
	はい・ <u>いいえ</u> ※「はい」は右欄へ進む		

⑤備考欄 ※現況届の提出日から3か月以内に園又は保育課に必要書類を提出した場合はこちらにご記入ください。

☐ 父 (書類名)
☐ 母 (書類名)

◎保育の利用必要書類

④で記入した保育の利用を必要とする理由に応じ、**両親それぞれの必要書類**を下表から確認、ご用意していただき、本書と併せて提出してください。※下線の書類は、**新座市指定様式**で提出する必要があります。(通園先保育施設又は市ホームページから取得可能です。)

保育の必要性の理由	理由に応じた必要書類
就労されている方(予定を含む)	<u>就労証明書</u> (就労内定の方はその証明を受けてください。) 不規則勤務の方は直近3か月の勤務実績がわかる書類(シフト表等)を必ず添付してください。
自営の方(親族が経営者で自営協力の方を含む)	<u>就労証明書</u> 、 <u>自営の証明書類の写し</u> (直近の確定申告書、当年度中に開始した場合は営業許可証又は開業届等。自営業専従者及び家族従業者は事業主の確定申告の写し等をご準備ください。)
出産前後の方(出産月の前後2か月の方に限る)	現況届の他に 必要書類はありません。 ※認定変更手続きをしていない方は保育課へお問合せください。
疾病・障がいの方	<u>診断書</u> 又は <u>障がい者手帳の写し</u>
介護・看護をされている方	<u>介護・看護状況申告書</u> 、 <u>介護(看護)が必要であることがわかる書類</u> (被介護(看護)者の診断書(任意様式)、障がい者手帳の写し等)
求職中の方	現況届の他に 必要書類はありません。 ※認定変更手続きをしていない方は保育課へお問合せください。
学校に在学中の方	<u>在学証明書</u> (入学予定の場合は合格通知等)、及び <u>1週間の授業日数及び時間のわかる書類</u> (授業のカリキュラム等)
きょうだいの育児休業取得中の方	育児休業取得先企業の <u>就労証明書</u>

※業務委託契約を結んでいる方は、就労証明書のほかに、委託契約書の写し等を提出してください。

※現在の家庭状況や就労状況又は保育を必要とする要件に変更が生じる場合は、別途「教育・保育給付認定変更申請書兼届出書」にて変更申請を行ってください(本書に変更事項を記載しても適用されませんので御注意ください)。

※各必要書類の有効期限は、現況届の提出日を基準に証明日から3か月以内のものとなります。提出日から3か月以上経過している必要書類は無効となり再度必要書類の提出が必要です。

施設受付年月日	令和 8 年 月 日
施設(事業者)名	
備 考	